

“Go for it”！ 新しい形の文化祭を全校で作りました。

文化祭（舞台発表） 10月29日（土）

10月29日（土）、スローガン『Go for it ~3年越しの未知なる舞台へ~』のもと、本校の体育館を会場に、文化祭を開催しました。本校の文化祭は、この2年間は新型コロナウイルス感染症のため中止せざるを得ない状況が続いてきましたが、ようやく感染状況も落ち着いてきたことから、3年ぶりに開催することにいたしました。



D組 和太鼓演奏

しかし、従来の合唱コンクール（及びその合唱練習）は、感染拡大防止の観点から困難と判断、新たな試みとして、各学年のこれまでの学習成果を表現する「学年発表・学年演劇」を行うことにしました。また、会場内において感染予防に十分な生徒間の距離を確保するため、保護者の皆さまには動画配信により参観いただくことといたしました。ご理解・協力いただきまして、誠にありがとうございました。



音楽部 マリンバ演奏

【午前の部】では、区連合英語発表会の学校代表生徒や各英語コンテストの参加生徒によるスピーチ「英語発表」、区被災地派遣生徒による「被災地訪問発表」、各文化系部活動による発表、D組生徒による「和太鼓」演奏等が行われました。どの発表も練習の成果を発揮し見応えのある演技・演奏を披露してくれました。それに対して参観生徒も、声援や拍手などで応えてくれて、

「ステージは、演じる人と観客でつくるもの」といわれるように、全校で作りに上げる舞台となりました。

発表者	演目
音楽部	マリンバ演奏「銀河鉄道 999」「Jupiter」「チャイコフスキー・メドレー」
美術部	グライダー制作動画の上映
文芸部	「言葉を楽しもう！短歌バトル」
英語発表	暗唱部門（1C 高岡佑奈、2C 神保理奈） スピーチ部門（3B 森本涼風、3A 千本木亮磨）
被災地訪問団	被災地訪問報告（2A 大橋耕征、2C 須藤結衣）
D組	和太鼓演奏「清流登り打ち」「ぶち合わせ太鼓」



文芸部 短歌バトル



被災地訪問団 報告

【午後の部】では、各学年による「学年発表・学年演劇」を行いました。初めての試みということで、これまでの経験やノウハウがないなかで、各学年がこれまでの学習の成果をまとめあげ、見事な発表を作りあげてくれました。どの発表にもそれぞれの学年の思いが感じられ、演じきった後の姿からは、やり遂げたという充実感、仲間と作り上げたという喜びが感じられました。

学年	発表内容
1年生	清里移動教室の出来事6場面を、「四中生5つの大切」に掛けて紹介する学年劇 各学級が2場面ずつ担当、道具作りや音探しも生徒たちで準備しました
2年生	SDGs16「すべての人に平和と公正を」をテーマに壁新聞制作に取り組む姿を描いた創作劇 実際に取材してきた尾久初空襲等を、劇中劇として表現しました
3年生	最上級生として、次に続く下級生に伝えたいことを3つの形で表現した発表 修学旅行等で得た防災学習、混声三部有志合唱「輝くために」、チーム製作した四中旗(フラッグ)「四中生5つの大切」、加えて個人製作によるメッセージTシャツ展示



1年生 学年劇



2年生 創作劇



3年生 有志合唱



3年生 四中旗

この2年間、コロナ禍により、こうした全校を挙げての取り組みがなかなかできない状況が続いてきました。しかし、今年こそはと、感染対策等の制約のあるなかにあっても、“Go for it”=まずはやってみようという気持ちで取り組みました。様々なアイデアを取り入れ、工夫を凝らし、その結果、新しい形の文化祭を作り出してくれました。その姿は、まさにスローガンのとおり「3年越しの未知なる舞台」であり、四中の新たな文化・新たな伝統へとつながっていく、そんな予感、期待を感じさせるものとなりました。皆さん、お疲れ様でした。